

各位

上場会社名 株式会社 オーネックス  
 代表者 代表取締役社長 大屋 和雄  
 (コード番号 5987)  
 問合せ先責任者 常務取締役管理本部長 鶴田 猛士  
 (TEL 046-285-3664)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成28年6月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年7月1日～平成28年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,438	69	76	10	0.60
今回修正予想(B)	5,151	△32	△27	△85	△5.13
増減額(B-A)	△287	△101	△103	△95	
増減率(%)	△5.3	△146.4	△135.5	△950.0	
(ご参考)前期実績 (平成27年6月期)	5,212	313	324	191	11.57

平成28年6月期通期個別業績予想数値の修正(平成27年7月1日～平成28年6月30日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,729	163	85	5.13
今回修正予想(B)	4,529	120	70	4.23
増減額(B-A)	△200	△43	△15	
増減率(%)	△4.2	△26.4	△17.6	
(ご参考)前期実績 (平成27年6月期)	4,628	292	174	10.54

修正の理由

【連結】

金属熱処理加工事業は、中国の景気減速による生産調整から受注が上期に落ち込んだこと、平成27年12月から操業を開始した連結子会社である株式会社オーネックステックセンターの量産化移行が遅れたこと、同社の量産化のための治具等に経費が掛かったこと、さらに平成28年5月13日に「業績予想の修正に関するお知らせ」でお伝えした退職給付費用の増加額が、その後の市場金利低下の影響により157百万円から244百万円に拡大したこと等により、売上、利益ともに前回発表予想を下回る見込みです。また、運送事業は、道路工事関連機材の搬送が低下したため、売上高は業績予想を下回る見込みです。以上のことから売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益共に前回発表予想を下回る見込みです。

【単体】

売上高につきましては、当社の主力取引業種であります自動車関連業界の受注は順調でしたが、建設機械関連・産業工作機械関連の受注が、中国の景気減速の影響等から一時低迷し、下期には産業工作機械関連受注は回復しましたが、建設機械関連受注が引き続き低迷したため、全体の売上高は予想を下回る見込みです。

利益面につきましては、平成28年5月13日に「業績予想の修正に関するお知らせ」でお伝えした退職給付費用の増加額が、その後の市場金利低下の影響により157百万円から244百万円に拡大し、売上原価及び販売費及び管理費に計上すること等により、経常利益、当期純利益ともに前回発表予想を下回る見込みです。

なお、当社は退職給付会計に関し、市場金利低下の影響により、退職給付債務計算に用いる割引率の水準が大幅に低下した場合、発生年度に一括処理を行っております。

なお、当期の期末配当につきましては、平成27年8月13日に公表したとおり1株当たり2円とさせていただきます。

(注)業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想値と異なる場合があります。

以上